

大村市政だより

今月の納税

今月は、固定資産税第3期分(市税)と、個人事業税第1期分(県税)を納める月です。

忘れないうちに納めておきましょう。

■昭和33年4月22日第三種郵便物認可 ■毎月3回1日・10日・20日発行 ■定価1部5円
■発行所 大村市役所 ■編集人 総務課長 森 辰 男 ■印刷所 隆文社印刷所



8月8日から新庁舎で (西大村出張所)

新しい西大村出張所ができあがり、8月8日から新しい事務所で仕事をしています。この事務所には事務室のほかに、大会議室をもうけ、非常に明るく、風通しが良く、住民に親しみやすいように作られています。

場所も旧出張所のすぐ前で、電話番号は3725番。

総建坪は145.71平方メートル、会議室が64平方メートル、事務室が40平方メートルです。総工費=約265万円。

市民手帳

夏の夜の花火は楽しいものです。しかし、ちよっとした不注意から火災となり、とりかえしのつかないことになることがよくあります。

子供たちだけで花火遊びはしないように、大人が付添うようにしなければなりません。周囲に燃えやすいもののある場所風の強い日、火災警報発令中には花火をしないこと。あと始末も大切なことです。

花火とともにマッチの取扱いに注意すること。とくに子供たちには、マッチ、ライターなど取り扱わせないようにし、ふだんからマッチなどのおき場所は、子供の手のとどかないところを選んでおいておくなど十分の注意が必要です。

x
x
x

〇 (二)をとじてください

永久選挙人名簿の縦覧

先ほど行なった実態調査を基にして作成した永久選挙人名簿は一般市民みなさんに見ていただき、訂正や追加登録ができます。

期間 八月二十六日から九月九日まで

場所 市役所選挙管理委員会事務局



8月4日、大村市民会館の起工式が行なわれました。この市民会館が建設される場所は、大村警察署のすぐ近くで、大村市街の中心部に作られます。この会館には2階も含めて固定席1,400個があり、音響効果なども十分に考えてあり、大会議室と図書館も作られ、市民の教養の殿堂として来年3月完成します。鉄筋コンクリート2階建(一部3階)。延建坪=2,838平方メートル。総工費=約1億2千7百万円。

市民会館の起工式

【年金メモ】

年金の支給

現在支給されている老令福祉年金は、明治四十四年四月一日以前に生まれた人が、七十才に達した日に請求し、翌月から支給されます。

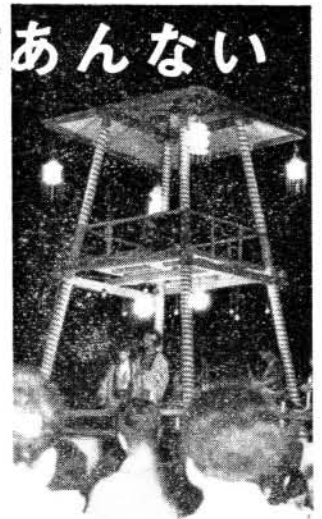
また、明治四十四年四月二日以降に生まれた人は

は(他の各種年金制度に入っていない人) 抛出年金に加入して、六十五才(希望すれば六十才)から支給されます。なお、前文中、ゴヂツク体のところは、前回の市政だよりに「ご存知ですか?」の中で二月となっていました。が四月二日のあやまりしたので訂正いたします

清和園に寄付

△昭和通り福岡初一、造花△古町六区陣内静子、衣類二十一点、座椅子一個、運動靴一足、チリ紙二束△竹松町宮本定市、モヤシ十四キロ△某婦人二名、菓子二キロ△K青年百円△松並町第一婦人会、三千円、タオル三十本△某氏、週刊誌二十五冊△第一生命保険会社大村支部職員一同、ラヂオ一台、オルゴール入り置時計八個△片町松永弘子ヤクルト二升、コップ三十個△大村市農業協同組合管理職会、菓子六キロ八百。

納涼あんない



□大村部隊盆踊り

8月14日 午後7時から
場所 大村部隊営庭

□竹松地区盆踊り

8月16日 午後8時から
場所 竹松本町遊園地
アトラクション
金魚すくい大会 (無料)
西瓜割り大会 (無料)
ハワイアンバンド演奏

□観光協会盆踊り

8月16日、17日 午後8時から 場所 中央子供遊園地

□福重青年団盆踊り

8月16日 午後8時から 場所 郡橋下

□諏訪地区盆踊り

8月16日 午後8時から 場所 公民館前

□花火大会

8月20日 午後8時から 場所 市庁舎横海岸

おしらせコーナー

観光ポスター等募集

□□□□

今年一月、大村湾が県立公園に指定されたのを機会に、すぐれた風景と民芸、史跡に富み、産業文化面でも発展しつつある大村を広く紹介するための「観光ポスター」「観光写真」「絵画」をつぎのとおり募集しています。締切り期日を八月三十一日まで延期しましたのでふるってご応募ください

観光ポスター

応募資格 一般市民 作品

①大きさ B2判(75センチ×52センチ)以上

②「大村湾県立公園指定記念」と「大村」の文字を入れ、下部に主催者名と後援者名を必ず入れること。

③裏面に説明、住所、氏名を明記すること。

観光写真

応募資格 一般市民 作品

①大きさ 白黒四ツ切カラキヤビネ以上

②裏面に説明とデーターを明記すること。

なお、ポスター、写真とも作品は返却いたしません。版權は主催者に属します。

絵画

応募資格 一般市民、高校生、中学生、小学生 作品

①大きさ 中学生、高校生、一般B3判(36センチ×24センチ)

黒ん坊大会間く

市内の海水浴場は連日の猛暑の中で大変なにぎわいを見せています。そこでつぎのとおり黒ん坊大会を行ないますので、みなさんふるってご参加下さい。

日時 8月14日 午後3時から

場所 玖島崎海水浴場 審査 一般の部、中学の部、小学の部に分けて審査します。

町内対抗ソフトボール大会

□□□□

第九回町内対抗ソフトボール大会が行なわれます。これは、夏休みにおける少年の犯罪防止と、スポーツを楽しむ、ソフトボール競技による節度を養ない心身の健全な発展と体位の向上および町内の相互の親睦をはかるために行なわれるものです。参加するのは、小学の部三十二チーム、中学(男)の部三十六チーム

児童相談室を開設

□□□□

近年増加の傾向にある児童問題に対処し、家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、昭和四十二年七月から福祉事務所に家庭児童相談室を設置し相談員二名を配置して専門的技術を必要とする相談指導業務を行なっています。もし、児童問題でお困りのかたは福祉事務所へおいでください

忌明に寄付

□□□□

市内玖島郷の岩永五郎さんは、母サイさんの忌明に際し、また、市内日泊郷の山口政志さんは父勘一さんの忌明に際し金一封を寄付されました。

福祉年金証書を交付

□□□□

福祉年金定時届のため提出されていた証書を八月十八日から交付いたしますので、保管証と証書

に捺印している印かんをもって各出張所でお受取りください。なお大村地区と萱瀬地区の荒瀬町の方は保険年金課で交付します。

海水浴場の水はきれいです

□□□□

市内海水浴場の水質検査は七月中に二回行ないました。非常に良好です。

こどもの火あそび



かならずつきそつてあぶなくないように

交通教室

居眠り事故は こうして防げる

- ①身体にあまり負担がかからないように軽装にすることもよいことです。しかし、あまり薄着すると冷えこんで、かえって疲労を早めることがありますので注意しましょう。
- ②シートはハンドルの高さに合わせて調節し、楽な姿勢で運転してください。
- ③車の運転は、全身運動ではないので、血液のじゅんじゅんかんが悪くなり、ぼんやりすることがあります。こんな時には、車をとめて外の空気にふれ、軽い体操や、深い呼吸をすることです。気分転換は眠気を払いのけます。
- ④濃いコーヒーやチョコレートを口にすることもよいことです。また音楽をかけて耳に刺激を与えるのも眠気をさます一つの方法です。
- ⑤時には停車してみたりスピードを変えたりして運転にアクセントをつけることもよい方法です。

⑥その日の疲労は、その日にさっぱりなくしたものです。夏の夜は短く寝つきにくいもの、夜ふかしはやめて十分に睡眠がとれるよう、規則正しい生活で体の調子を整えておきましょう

⑦運転者の雇い主や、管理する立場にある方は運転者の過労になるような運行スケジュールを立てたり、過労している時に無理な運転をさせないよう注意してください。

遷し太良山大権現と崇め
大村家鎮護の宗廟となし
本宮とした。更に神宮寺
太良岳山金泉寺を建造し
池田の里(三城)に富松
山仙乘院を建造し下宮と
富松山の下宮共に其の災
村池田堤の上にあたる。

天正二年(1574)大廟を建立し、上宮となし
村領内にキリシタン教徒
蜂起の際、社殿、仏閣な
どが焼滅し、僧徒を殺害
寺と号した。

この宝円寺の跡は西大
村池田堤の上にあたる。



純長公は旧臣
および観音寺
法印寛盛らと
相議し、万治
二年(1659年)
池田山に神

あなたの権利を守る住民登録

引越したら、十四日以内に届出をしましょう。

8月15日は終戦の 日正午に黙とう を捧げよう

8月15日は終戦の日です。
第二次大戦では、多数の国民が犠牲となりましたが、国民がそれぞれの職場、家庭において、平和の礎となられた戦争犠牲者に追悼の意をあらわし、平和への思いを新たにすため、8月15日、東京で「全国戦没者追悼式」が行なわれます。本年は終戦後21年目にあたります。職場や家庭で半旗を揚げ、市民全員が正午のサイレン(一分間呼鳴)を合図に黙とうを捧げましょう。

史跡めぐり

多羅山大権現と多羅山

千手院宝円寺 ①
大僧正行基菩薩は和銅年間(708年~714年)に大村をおとすれ、郡岳の中腹で観世音菩薩、阿弥陀如来、釈迦如来の三尊を発見した。そしてこの三尊を郡岳に安置し大郎山権現と称し崇めたのち十六代純伊公の頃、この三尊を太良岳に奉遷し太良山大権現と崇めた。そしてこの三尊を郡岳に安置し大郎山権現と称し崇めたのち十六代純伊公の頃、この三尊を太良岳に奉遷し太良山大権現と崇めた。

した。太良岳は無双の峻山で往來はきわめて困難であったので太良山大権現をこの下宮富松山仙乘院に奉迎した。

た。よりことごとく焦土と化した。これより先に阿金法印が焼亡することを察知し三尊の神体をかづいで黒丸より乗船、川棚に上陸して嬉野に至り大定寺旧跡に草庵を結んだ。そしてこの草庵に三尊を安置し守護して三十二年余もかくれ住んだ。その後二十二代純長公は旧臣および観音寺法印寛盛らと相議し、万治二年(1659年)池田山に神